



令和 5 年度中体連新人総合体育大会が開催されました

9月26・27日の2日間、中体連新人総合体育大会が市内の各会場で開催されました。1・2年生の新しいチームになってから初めての公式戦となりましたが、どのチームも一丸となって試合に臨み、素晴らしい成果を残すことができました。

《新人戦を終えて》

【バレーボール部 部長 加藤 優奈 さん】

私たちバレーボール部は、緑ヶ丘中、安積二中、小原田中と対戦し、惜敗でした。しかし、最後までねばることができたと思います。この大会を通して、自分たちが出来ている点とこれからの課題がよく分かりました。これからはチーム一丸となって2日目に進出できるチームとなるよう練習に励みたいと思います。



全員でボールを追って



最後まで諦めず頑張りきりました

【バスケットボール部 部長 三瓶 玲音 さん】

新人戦は2・1年生のチームになってから初めての大会でした。はじめは緊張で体が動かず相手に圧倒されることがありましたが、みんなで声を出して練習の成果を発揮することができました。試合中悔しい思いをすることもありましたが、仲間と一致団結してプレーをすることができたことは、大変良かったと思います。これからも毎日の練習の中で声を出して、次の試合につながるよう頑張りたいと思います。



全員がボールに集中して



目標としていた得点を入れることができました

【バトミントン部女子 部長 森 柚羽 さん】

新人戦で私は、とても悔しい思いをしました。1日目の団体戦は思うような結果が残せませんでした。2日目の個人戦は、1セットは取ったものの、結果は負けてしまいました。一勝したメンバーもいましたが二回戦で敗退してしまい、女子は悔しい結果になってしまいました。ですが、この大会で初めていろいろな経験ができたと思います。来年の6月にある中体連は最後の大会なので、新人戦での反省をいかして頑張っていきたいです。



最後まで粘り強くシャトルを追って



男女がチーム一丸となって応援

【バトミントン部男子 部長 橋本 羅生 さん】

新人戦の団体戦では、西田学園と郡山第二中学校と戦いましたが、惜しくも負けてしまいました。個人戦では県中大会に出場する友だちも出ましたが、惜しくも出場することができなかった友だちもいるので、次の大会に向けて反省をいかしながら努力していきたいと思っています。



瞬時のうちにシャトルに飛びついて



声をふり絞っての応援

今大会でデビュー戦となった生徒もおりましたが、これまでの練習の成果を出そうと必死になって取り組んでいる姿を見ることができ、一人一人の成長の様子が伺えました。この経験を、今後の部活動や学校生活にいかしてほしいと思います。

最後となりましたが、これまで活動を陰で支えていただきました保護者の皆様、そしてご指導をいただきました多くの皆様に心より御礼申し上げます。